

A 会場

9:00～10:30 教育講演 2 【皮膚リンパ腫の病理と臨床】 抄録 P. 62

座長：戸倉 新樹（浜松医科大学 細胞分子解剖学）
吉野 正（岡山大学 第二病理）

EL2-1 診断に役立つ皮膚リンパ腫の病理所見

新井栄一（あらい えいいち）
埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科

EL2-2 皮膚リンパ腫の臨床

菅谷 誠（すがや まこと）
国際医療福祉大学 皮膚科

10:40～11:40 特別講演 3 抄録 P. 57

座長：斎田 俊明（信州大学 名誉教授）

SL3 隆起性皮膚線維肉腫 臨床、画像、病理、手術

大原國章（おおはら くにあき）
赤坂虎の門クリニック

11:50～12:50 ランチョンセミナー 4 【BRAF 陽性メラノーマに対する薬物療法】 抄録 P. 88

座長：宇原 久（札幌医科大学 皮膚科）
清原 祥夫（静岡県立静岡がんセンター 皮膚科）

LS4-1 BRAF 変異陽性メラノーマ 疫学と治療の動向

爲政大幾（いせい たいき）
大阪国際がんセンター 腫瘍皮膚科

LS4-2 BRAF 陽性メラノーマにおける治療戦略—実臨床での治療経験を踏まえて—

高橋 聡（たかはし あきら）
国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科

共催：小野薬品工業株式会社

オーガナイザー：菅谷 誠（国際医療福祉大学 皮膚科）
 吉野 正（岡山大学 第二病理）
 コメンテーター：新井 栄一（埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科）
 市村 浩一（広島県立広島市民病院 病理診断科）
 河井 一浩（新潟医療生協木戸病院 皮膚科）
 島内 隆寿（浜松医科大学 皮膚科）

CPC-1 皮膚原発の古典的ホジキンリンパ腫の1例

野元裕輔¹（のもと ゆうすけ）、勝江浩未¹、山田きよ子¹、畠中美帆¹、馬場直子¹、
 多田浩一¹、内田洋平¹、藤井一恭¹、東 裕子¹、中村大輔²、石塚賢治²、具志 亮³、
 金蔵拓郎¹

¹鹿児島大学 皮膚科、²同 血液内科、³薩摩川内市

CPC-2 形質細胞様の形態が優勢であった Diffuse large B cell lymphoma (DLBCL) の1例

石原優里¹（いしはら ゆうり）、荻田あづさ¹、伊東慶悟¹、佐伯秀久²、山中 聡³、
 新井栄一⁴、安齋真一¹

¹日本医科大学武蔵小杉病院 皮膚科、²日本医科大学 皮膚科、³同 血液内科、
⁴埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科

CPC-3 節外性NK/T細胞リンパ腫、鼻型の1例

大塚美奈¹（おおつか みな）、竹尾友宏¹、安藤与里子¹、渡辺大輔¹、高杉壮一²、
 高見昭良²、谷口奈都希³、高橋恵美子³、都築豊徳³、森 誉子⁴

¹愛知医科大学 皮膚科、²同 血液内科、³同 病理診断科、⁴旭労災病院

CPC-4 口蓋に深い潰瘍を伴い急激な経過を呈した皮膚T細胞リンパ腫

佐野悠子（さの ゆうこ）、後藤晴香、森木 睦、八木宏明

静岡県立総合病院 皮膚科

14:35~14:45 閉会式

9:00~10:05 一般演題 20 【メラノーマ (8)】

抄録 P. 109

座長：田中 勝 (東京女子医科大学東医療センター 皮膚科)
外川 八英 (千葉大学 皮膚科)

- B-4-1** 抗薬物抗体を検出し nivolumab から pembrolizumab へ治療変更した進行期悪性黒色腫の 1 例
松谷泰祐¹ (まつや たいすけ)、福土将秀²、土井春樹¹、上田麻衣¹、林 圭¹、山本明美¹
¹旭川医科大学 皮膚科、²同 薬剤部
- B-4-2** ニボルマブ/イピリムマブ併用療法の悪性黒色腫脳転移に対する効果の検討
上原治朗 (うえはら じろう)、杉本映綺、大熊香織、大阿久聡恵、日浦 梓、吉野公二
がん・感染症センター都立駒込病院 皮膚腫瘍科
- B-4-3** 粘膜悪性黒色腫に対する放射線併用抗 PD-1 抗体による治療経験
上原治朗 (うえはら じろう)、杉本映綺、大熊香織、大阿久聡恵、日浦 梓、吉野公二
がん・感染症センター都立駒込病院 皮膚腫瘍科
- B-4-4*** SLE 合併悪性黒色腫の 1 例
上原治朗 (うえはら じろう)、杉本映綺、大熊香織、大阿久聡恵、日浦 梓、吉野公二
がん・感染症センター都立駒込病院 皮膚腫瘍科
- B-4-5** 欠題
- B-4-6** ニボルマブ、イピリムマブ投与中に腸炎がみられ、腸生検を行い診断した 1 例
猪狩翔平 (いがり しょうへい)、草野美沙希、佐藤真由、平岩朋子、大塚幹夫、
山本俊幸
福島県立医科大学 皮膚科
- B-4-7** 当科における進行期粘膜メラノーマに対する免疫チェックポイント阻害薬の使用経験
角総一郎 (かど そういちろう)、前川武雄、神谷浩二、小宮根真弓、大槻マミ太郎
自治医科大学 皮膚科
- B-4-8** RAF1 遺伝子再編成を認めた悪性黒色腫に trametinib を投与した 1 例
名嘉眞健太 (なかま けんた)、緒方 大、高橋 聡、並川健二郎、水田栄樹、
武藤雄介、陣内駿一、筒井啓太、山崎直也
国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科

座長：藤村 卓 (東北大学 皮膚科)
中井 康雄 (三重大学 皮膚科)

B-5-1 BRAF V600E 変異を認めた稀な鼻腔—副鼻腔原発粘膜メラノーマの 1 例
出野りか子¹ (でのりかこ)、種村 篤¹、花岡佑真¹、藤本 学¹、武本憲彦²、猪原秀典²
¹大阪大学 皮膚科、²同 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

B-5-2 抗 PD-1 抗体無効のリンパ節転移に対して放射線治療追加後に抗 PD-1 抗体を継続した悪性黒色腫の 3 例
加藤潤史 (かとう じゅんじ)、堀本浩平、佐藤さゆり、藤岡茉生、箕輪智幸、細川夕菜、菅野莉英、小林英理、宇原 久
札幌医科大学 皮膚科

B-5-3 腔悪性黒色腫に対し抗 PD-1 抗体 43 回投与後に間質性肺炎を生じた 1 例
茜部穂波 (あかなべ ほなみ)、森章一郎、奥村真央、浦田 透、村上佳恵、横田憲二、秋山真志
名古屋大学 皮膚科

B-5-4 ペムブロリズマブ無効脳転移に対しダブラフェニブ/トラメチニブ併用療法が奏効した末端黒子型黒色腫の 1 例
小松崎素子 (こまつざき もとこ)、脇 裕磨、勝又文徳、中島玲華、延山嘉眞、朝比奈昭彦
東京慈恵会医科大学 皮膚科

B-5-5 副作用軽減を目的に BRAF+MEK 阻害薬を変更した悪性黒色腫
井上明葉 (いのうえ あきは)、岡田悦子、中村元信
産業医科大学 皮膚科

B-5-6 顕微鏡的リンパ節転移に対するリンパ節郭清術施行後に再発した悪性黒色腫の 1 例
平福啓一伍¹ (ひらふく けいご)、勝又文徳¹、脇 裕磨¹、伊藤宗成²、延山嘉眞¹、石地尚興¹、朝比奈昭彦¹
¹東京慈恵会医科大学 皮膚科、²島田市

座長：土田 哲也 (埼玉医科大学 皮膚科)

EL3 軟部肉腫の診断と治療
鳥越知明 (とりごえ ともあき)
埼玉医科大学国際医療センター 骨軟部組織腫瘍科・整形外科

座長：清島真理子 (岐阜大学 皮膚科)

門野 岳史 (聖マリアンナ医科大学 皮膚科)

C-5-1* Pagetoid spread を伴う肛門管癌の術後にリンパ節転移を生じた 1 例佐々木優¹ (ささき ゆう)、岸 晶子¹、菊池大輔²、的場周一郎³、林 伸和¹¹虎の門病院 皮膚科、²同 消化器内科、³同 消化器外科**C-5-2** 脳転移を来した乳房外 Paget 病の 1 例小池隆弘¹ (こいけ たかひろ)、藤本徳毅¹、國府 拓¹、速水拓真¹、加太美保¹、
加藤 威¹、立花隆夫^{1,2}、猪飼信康³、辻 敬一⁴、田中俊宏¹¹滋賀医科大学 皮膚科、²大阪赤十字病院 皮膚科、³滋賀医科大学 病理診断科、
⁴同 脳神経外科**C-5-3** 体幹部に多発した異所性乳房外パジェット病の 1 例筒井啓太^{1,2} (つつい けいた)、並川健二郎¹、森 泰昌³、水田栄樹¹、陣内駿一¹、
名嘉真健太¹、緒方 大¹、高橋 聡¹、山崎直也¹¹国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科、²福岡大学 皮膚科、
³国立がん研究センター中央病院 病理科**C-5-4*** 欠題**C-5-5** 剖検により初めて多発転移が判明した乳房外 Paget 病の 1 例林 剛生¹ (はやし よしお)、尾松 淳¹、宮川卓也¹、中田侑宏¹、遠山哲夫¹、山田大資¹、
佐藤伸一¹、深澤 京²、日向宗利²、牛久哲男²¹東京大学 皮膚科、²同 病理部**C-5-6*** 乳房外 Paget 病の多発脳転移に対し同時化学放射線療法が奏効した 1 例

砂川 文 (すなかわ あや)、兼島明子、粟澤 剛

那覇市立病院 皮膚科

C-5-7 術後補助療法を行った巨大乳房外 Paget 病の 1 例

紺野隆之 (こんの たかゆき)、荒木勇太、逸見愛美、江口杏子、鈴木民夫

山形大学 皮膚科

C-5-8* 乳房外 Paget 病肺転移及び骨盤内リンパ節転移に対して Docetaxel 療法が奏効した 1 例

岩下宣彦 (いわした のぶひこ)、石黒暁寛、内田理美、渡辺 瞳、大島幸彦

愛知医科大学 皮膚科

C-5-9* 進行期乳房外 Paget 病に対してドセタキセル+カルボプラチンの2剤併用治療が奏功した1例

金井美馬 (かない みうま)、塚田鏡寿、森 智史、金子ゆき、林周次郎、鈴木利宏、濱崎洋一郎、井川 健
獨協医科大学 皮膚科

10:20~11:30 一般演題 23 【パジェット病 (2)】

抄録 P. 125

座長：村田 洋三 (神戸市立医療センター中央市民病院 皮膚科)
神谷 秀喜 (木沢記念病院 皮膚科・皮膚がんセンター)

C-6-1 脳転移を生じた乳房外 Paget 病の1例

市来尚久¹ (いちき なおひさ)、丹羽宏文¹、松山かなこ¹、板津隆晃²、中山則之²、清島真理子¹
¹岐阜大学 皮膚科、²同 脳神経外科

C-6-2 二次性肛囲 Paget 病 10 例における診断ならびに治療法の検討

大熊香織 (おおくま かおり)、杉本映綺、大阿久聡恵、日浦 梓、上原治朗、吉野公二
がん・感染症センター都立駒込病院 皮膚腫瘍科

C-6-3 全エクソーム解析による乳房外パジェット病の遺伝子異常の同定

木庭幸子¹ (きにわ ゆきこ)、安田 純^{2,3}、齋藤さかえ³、齋藤るみ子³、山本雅之³、奥山隆平¹
¹信州大学 皮膚科、²宮城県立がんセンター、³東北大学 東北メディカル・メガバンク機構

C-6-4 骨転移を契機に発見された外陰部 Paget 病に両側水腎症を来した1例

三井田博¹ (みいだ ひろし)、波田野彰彦²
¹新潟県立新発田病院 皮膚科、²同 泌尿器科

C-6-5 日本赤十字社和歌山医療センターにおける乳房外 Paget 病の臨床的検討

奥村慶之¹ (おくむら よしゆき)、高橋夏子²、小澤隆矩¹、和田詩織¹、辻岡 馨³
¹日本赤十字社和歌山医療センター 形成外科、²京都大学 形成外科、
³日本赤十字社和歌山医療センター 皮膚科

C-6-6 右腋窩乳房外 Paget 病の1例

石井美美¹ (いしい ふみ)、細川洋一郎¹、蓮井謙一¹、芦田日美野¹、濱田利久¹、濱本有祐²
¹高松赤十字病院 皮膚科、²香川大学 形成外科

C-6-7 乳房外パジェット病における中枢神経転移の検討

宮下 梓 (みやした あずさ)、杉本映綺、大熊香織、大阿久聡恵、日浦 梓、上原治朗、吉野公二
がん・感染症センター都立駒込病院 皮膚腫瘍科

C-6-8 頭部皮膚転移を生じた陰嚢 Paget 病の 1 例

日浦 梓 (ひうら あずさ)、杉本映綺、大熊香織、大阿久聡恵、上原治朗、吉野公二
がん・感染症センター都立駒込病院 皮膚腫瘍科

11:50~12:50 ランチョンセミナー 5

抄録 P. 90

座長：菅谷 誠 (国際医療福祉大学 皮膚科)

LS5 腫瘍随伴性マクロファージ：軟部肉腫を含む皮膚悪性腫瘍における役割とその応用

藤村 卓 (ふじむら たく)
東北大学 皮膚科

共催：エーザイ株式会社 メディカル本部

13:00~13:50 一般演題 26 【メラノーマ (10)】

抄録 P. 127

座長：並川健二郎 (国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科)
安田 正人 (群馬大学 皮膚科)

C-7-1 根治切除不能悪性黒色腫における抗 PD1 抗体治療効果と従来予測因子との相関性の検証

藤村 卓¹ (ふじむら たく)、谷田佳世¹、佐藤遥太¹、神林由美¹、藤澤康弘²、内 博史³、
山本有紀⁴、大塚篤司⁵、吉野公二⁶、相場節也¹
¹東北大学 皮膚科、²筑波大学 皮膚科、³九州がんセンター 皮膚腫瘍科、
⁴和歌山県立医科大学 皮膚科、⁵京都大学 皮膚科、⁶都立駒込病院 皮膚腫瘍科

C-7-2 末端黒子型悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の tumor burden の臨床的意義

陣内駿一 (じんない しゅんいち)、並川健二郎、筒井啓太、名嘉眞健太、緒方 大、
高橋 聡、山崎直也
国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科

C-7-3 リンパ節移植によるメラノーマのリンパ節転移・肺転移抑制効果についての検証

前田 拓¹ (まえだ たく)、村尾尚規²、石川耕資¹、林 利彦¹、舟山恵美¹、大澤昌之¹、
山本有平¹
¹北海道大学 形成外科、²斗南病院 形成外科

C-7-4 皮膚微生物叢と悪性黒色腫

水橋 覚 (みずはし さとる)、梶原一亨、福島 聡、尹 浩信
熊本大学 皮膚科

C-7-5 根治切除不能な悪性黒色腫患者を対象としたイピリムマブ+ニボルマブ併用療法の特定制成績調査

宇原 久¹ (うはら ひさし)、清原祥夫²、山崎直也³、土田哲也⁴、吉田 愛⁵、山田貴子⁵、シンナターリヤ⁵

¹札幌医科大学 皮膚科、²静岡県立静岡がんセンター 皮膚科、
³国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科、⁴埼玉医科大学 皮膚科、
⁵ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

C-7-6 爪甲色素線条の診断における爪甲内メラニン代謝物質の有用性

皆川 茜¹ (みながわ あかね)、三宅知美^{1,4}、伊藤祥輔²、横川吉晴³、若松一雅²、奥山隆平¹

¹信州大学 皮膚科、²藤田医科大学、³信州大学 保健学科、⁴東京大学 皮膚科

13:55~14:35 一般演題 27 【メラノーマ (11)】

抄録 P. 129

座長：森田 明理 (名古屋市立大学 皮膚科)

高橋 聡 (国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科)

C-8-1* ニボルマブ・イピリムマブ併用療法中に腎肉芽腫性小動脈炎および間質性肺炎を発症した悪性黒色腫の1例

荒田健太¹ (あらた けんた)、金久史尚¹、中西麻理¹、丸山彩乃¹、石村奈々²、砂原康人²、浦田倫子²、浅井 純¹、玉垣圭一²、加藤則人¹

¹京都府立医科大学 皮膚科、²同 腎臓内科

C-8-2 BRAF 変異悪性黒色腫における臨床病理学的検討

勝見達也^{1,2} (かつみ たつや)、森 修一^{1,3}、高塚純子¹、竹之内辰也¹

¹新潟県立がんセンター新潟病院 皮膚科、²新潟大学 皮膚科、³富山大学 皮膚科

C-8-3 悪性黒色腫と有棘細胞癌におけるリンパ節転移に対する PET-CT 検査の結果比較解析

加藤裕史 (かとう ひろし)、中村元樹、小田隆夫、森田明理

名古屋市立大学 皮膚科

C-8-4 CTにて両肺野すりガラス状陰影を呈した悪性黒色腫肺転移の1例

大塚晴彦¹ (おおつか はるひこ)、上田沙紀¹、原田朋佳¹、新川衣里子¹、錦織千佳子¹、吉岡潤哉²、船越洋平³、木村洋平⁴

¹神戸大学 皮膚科、²同 呼吸器内科、³同 血液腫瘍内科、
⁴兵庫県立淡路医療センター 呼吸器内科

C-8-5 ニボルマブ+イピリムマブ併用療法における免疫関連有害事象としての肝障害について

川嶋久雄 (かわしま ひさお)、杉本映綺、大熊香織、大阿久聡恵、日浦 梓、上原治朗、吉野公二

がん・感染症センター都立駒込病院 皮膚腫瘍科

座長：永瀬浩太郎（佐賀大学 皮膚科）
林 利彦（北海道大学 形成外科）

- D-7-1*** avelumab 療法で完全奏功を得たメルケル細胞癌の 1 例
水田栄樹（みずた はるき）、緒方 大、筒井啓太、名嘉眞健太、陣内駿一、武藤雄介、並川健二郎、高橋 聡、山崎直也
国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科
- D-7-2** 術後放射線非照射部位に in-transit 転移を生じた左下腿部のメルケル細胞癌の 1 例
松本崇直¹（まつもと たかなお）、梅本尚可¹、川瀬正昭¹、長野寿人²、山本直人²、白井克幸³、出光俊郎¹
¹自治医科大学さいたま医療センター 皮膚科、²同 形成外科、³同 放射線科
- D-7-3** アベルマブが著効を示した全身多発転移を伴う原発不明メルケル細胞癌の 1 例
福井伶奈¹（ふくい れいな）、梅本尚可¹、大瀧 薫¹、野口友里¹、松本崇直¹、高澤摩耶¹、堤内路子²、鈴木浩一³、田中 亨⁴、出光俊郎¹
¹自治医科大学さいたま医療センター 皮膚科、²同 脳神経内科、³同 一般・消化器外科、⁴同 病理部
- D-7-4*** 高齢者に発症し、アベルマブが奏効した下眼瞼 Merkel 細胞癌の 1 例
飯野志郎（いいの しろう）、上杉沙織、長谷川巧、笠松宏至、加藤卓浩、尾山徳孝、長谷川稔
福井大学 皮膚科
- D-7-5** Merkel 細胞癌の術後多発転移に対して Avelumab を投与し奏効している 1 例
田中憲一郎（たなか けんいちろう）、草場雄道、本多教稔、牧野貴充、尹 浩信
熊本大学 皮膚科・形成再建科
- D-7-6*** 上眼瞼に生じたメルケル細胞癌の 1 例に関して
伊谷善仁^{1,2}（いたに よしひと）、岡橋一憲¹、柳原茂人¹、山内 誠²、大磯直毅¹、磯貝典孝²、川田 暁¹
¹近畿大学 皮膚科、²同 形成外科
- D-7-7** メルケル細胞癌における G6PD(グルコース-6-リン酸脱水素酵素)の予後マーカーとしての可能性
中村元樹¹（なかむら もとぎ）、永瀬浩太郎²、小林忠弘³、寺本由紀子⁴、安田正人⁵、和田秀文⁶、小澤俊幸⁷、梅森幸恵⁸、緒方 大⁹、森田明理¹
¹名古屋市立大学 皮膚科、²佐賀大学 皮膚科、³金沢大学 皮膚科、⁴埼玉医科大学国際医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科、⁵群馬大学 皮膚科、⁶横浜市立大学 皮膚科、⁷大阪市立大学 皮膚科、⁸長岡赤十字病院 皮膚科、⁹埼玉医科大学 皮膚科

D-7-8

根治切除不能なメルケル細胞癌に対するアベルマブ治療の特定使用成績調査
(全例調査) の中間報告

山崎直也¹ (やまざき なおや)、清原祥夫²、佐藤聖士³、上野恭裕⁴、宮脇美栄³、
荘野道宏⁵、百々秀彦⁵、宇原 久⁶

¹国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科、²静岡県立静岡がんセンター 皮膚科、
³メルクバイオフーマ株式会社 研究開発本部、⁴同 ペイシエントセーフティ、
⁵同 メディカル本部、⁶札幌医科大学 皮膚科

D-7-9

若年者に発生した右頬部メルケル細胞癌の1例

上田佳奈¹ (うえだ かな)、横山大輔¹、八尋知里¹、川田裕味子¹、高井利浩¹、
最所裕司²、永瀬浩太郎³

¹兵庫県立がんセンター 皮膚科、²姫路赤十字病院 形成外科、³佐賀大学 皮膚科

座長：安齋 眞一（日本医科大学武蔵小杉病院 皮膚科）
 福田 知雄（埼玉医科大学総合医療センター 皮膚科）

E-7-1 後頸部に再発を繰り返した良性末梢神経鞘腫瘍から続発した悪性末梢神経鞘腫瘍の 1 例

田杭具視¹（たぐい ともみ）、伊崎聡志¹、藤田英樹¹、樫村 勉²、小島敏雄³、吉田研一⁴、照井 正¹

¹日本大学 皮膚科、²同 形成外科、³同 整形外科、⁴同 病理診断科

E-7-2 Melanocytic tumor of uncertain malignant potential (MELTUMP) と考えられた左足底皮膚腫瘍の 1 例

岡村咲由莉^{1,2}（おかむら さゆり）、尾山陽子¹、八代 浩¹、長谷川義典¹、福本隆也³、後藤啓介⁴

¹福井県済生会病院 皮膚科、²福井大学 皮膚科、³福本皮フ病理診断科、⁴がん・感染症センター都立駒込病院 病理科

E-7-3 左手背に発生した類上皮肉腫の 1 例

山田きよ子¹（やまだ きよこ）、多田浩一¹、有村亜希子¹、馬場直子¹、藤井一恭¹、東 裕子¹、金蔵拓郎¹、佐々木裕美²、谷口 昇²

¹鹿児島大学 皮膚科、²同 整形外科

E-7-4 小規模データセットに基づくダーモスコピー画像認識 AI の開発

松田和樹（まつだ かずき）、田中弘子、岸由利子、中馬久美子、日野治子、鑑 慎司
 関東中央病院 皮膚科

E-7-5 乳癌のセンチネルリンパ節生検で発見された melanocytic nevus aggregate in lymph node

水野雄斗¹（みずの ゆうと）、石川秀幸¹、福澤理映¹、渡邊裕子¹、藤本正数²、安齋眞一³、相原道子¹

¹横浜市立大学 皮膚科、²京都大学 病理診断科、³日本医科大学武蔵小杉病院 皮膚科

E-7-6* 右大腿部の皮下に生じた myxoid liposarcoma の 1 例

黒木脩矢¹（くろぎ なおや）、持田耕介¹、前川和也²、天野正宏¹

¹宮崎大学 皮膚科、²同 病理診断科

E-7-7 メラノーマ、基底細胞癌、有棘細胞癌の顔面での好発部位は重複せず特異的である

面高俊和（おもだか としかず）、皆川 茜、奥山隆平

信州大学 皮膚科

E-7-8 当施設にて SPECT/CT を利用した RI 法によりセンチネルリンパ節生検を検討した皮膚悪性腫瘍 72 症例のまとめ

橋本真哉 (はしもと しんや)、神保晴紀、新川衣里子、中野英司、藤原 進、
小野竜輔、錦織千佳子
神戸大学 皮膚科

E-7-9 黒色調を呈した乳癌皮膚浸潤の 1 例

新川衣里子^{1,2} (しんかわ えりこ)、廣吉基己³、指方輝正⁴、錦織千佳子¹
¹神戸大学 皮膚科、²済生会兵庫県病院 皮膚科、³同 乳腺外科、⁴同 病理診断科

E-7-10 悪性腫瘍による皮膚自壊創 (fungating cancer wound) の制御を目的としたモーズペーストの普及実態及び障壁要因に関する調査

清原祥夫¹ (きよはら よしお)、田口真穂^{2,3}、佐藤淳也^{2,4}、紅谷梨央³、山田博章³、
塩川 満^{2,5}
¹静岡県立静岡がんセンター、²日本緩和医療薬学会、³横浜薬科大学、⁴国際医療福祉大学、
⁵聖隷横浜病院

11:50~12:50 ランチョンセミナー 6 【皮膚 T 細胞性リンパ腫の治療】 抄録 P. 91

座長：戸倉 新樹 (浜松医科大学 細胞分子解剖学)
錦織千佳子 (神戸大学 皮膚科)

LS6-1 新ガイドラインに基づいた皮膚リンパ腫治療最前線

清原英司 (きよはら えいじ)
大阪大学 皮膚科

LS6-2 新潟大学における菌状息肉症治療のまとめ

阿部理一郎 (あべ りいちろう)
新潟大学 皮膚科

共催：株式会社ミノファーゲン製薬